

◆「法務省管轄支局 国民訴訟通達センター」などと 法務省をかたる架空請求ハガキにご注意ください！

先月の相談内容(60歳以上の方)を調べたところ、架空請求ハガキに関する相談が54件寄せられていました。

【4月4日時点】

ハガキには法務省をかたり、「総合消費料金の未回収」「放置すると訴訟になる」「訴訟最終告知」などが書かれており、不安をあおってハガキの連絡先に電話をさせるような内容になっています。

身に覚えのないハガキや、メールが届いても、記載されている電話番号へは絶対に電話をかけないでください。万一、電話をかけてしまったとしても、言われるままにお金を支払わないようにしましょう。また、折り返しの電話がかかってきた時は何も話しをせず、すぐに電話を切りましょう。

不安に思うことがあれば、一人で悩まず、大阪市消費者センターへご相談ください。

【参考リンク】

- ・ [消費者センターホームページ](#)
[法務省管轄支局 国民訴訟通達センターからの架空請求ハガキにご注意ください！](#)
- ・ [法務省ホームページ](#)
[法務省の名称等を不正に使用した架空請求により被害が発生しています](#)
- ・ [大阪地方裁判所ホームページ](#)
[「総合消費料金未納分訴訟最終通告書」にご注意ください！](#)

◆大阪市消費者センター(相談は大阪市内にお住まいの方に限ります)

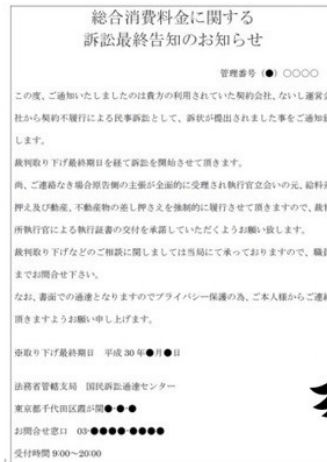


消費生活相談窓口

● **消費生活相談専用電話：6614-0999**

※消費者ホットライン「局番なし188（イヤヤ!）」でも繋がります
大阪市内にお住まいの方に限ります。毎日 10時～17時、12/29～1/3を除く

一人で悩む前に・・・



▲画像をクリックすると消費者センターホームページの架空請求ハガキの例が表示されます。



メインキャラクター
エルちゃん